

研究レポート No.572



小さな種子でも OK！ナタネの畦立て同時播種機

【ナタネの畦立て同時播種機】

- 1 ナタネの畦立て同時播種機は、大豆用の小畦立て播種機を応用することで、高さ7～8cmの畦を立てながら、10a 当たり 400～500g の極少量播種が可能です。
- 2 この播種機を用いることで、慣行散播栽培より播種量を減らすことが可能な上、安定した苗立ちや収量が得られます。

(1)ナタネの畦立て同時播種機とは？

爪配列を変更します

少量播種ができるように播種ロール部分を改良します。

代かきハローの爪配列 ※赤い部分が改変部

電動コントロール

畦高さ7～8cm

畦幅120～130cm

サブソイラー深 約10cm

播種条間30cm

播種穴削りだし部分

パテ埋め部分

播種穴断面
Φ5mm
3mm

スパーサー

排土板付き畦間サブソイラー

左: 中央用(両羽根)

右: 両サイド用(片羽根)

土の振り分けと、深さ 10cm 程度の溝切りを行います。

(2)播種量の調整はどうするの？

コントローラ ボリューム	ロール回転速度 (rpm)	作業速度別播種量 (g/10a)		
		1.6km/h	1.8km/h	2.0km/h
1	9.1	205	182	164
2	11.6	261	232	209
3	14.1	317	282	254
4	15.8	356	316	285
5	17.1	385	343	308
6	19.1	429	381	343
7	20.8	469	416	375
8	22.7	510	453	408
9	24.5	552	491	442
10	24.7	556	494	445

コントローラのボリュームとトラクタの作業速度で播種量を設定します。

播種量を半分にしても1割増収しています。

(3)作業能率

内訳	播種作業	61.2%
	旋回・移動・補給	29.8%
	調整	9.0%
作業幅		2.6m
作業速度	1.86 (1.85～1.87) km/h	
作業能率	0.37 (h/10a)	

(4)収量性

